

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 本走行 2018/ 11/11(日)

ロボット No.: 1817

ロボット名: GDR-08 A パーツ+B パーツ

チーム名: 大阪市立大学機械力学研究室

記載責任者: 今津 篤志

### [ 1 ] 本走行前後の実験走行について

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

目的: 確認走行区間後の自律走行を行えるようにすること

準備: 確認走行区間後の waypoint をおき、白線で停止できるようにする。

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

白線で止まれるプログラムを作成しその検証

2.2 実験成果

白線で一時停止し、その後リスタートすることができた。

### [ 2 ] 本走行について

1 設定した目標

信号手前の T 字路まで

2 本走行の結果

確認走行区間突破後の長い直線コース中で停止。

3 どこまで目的が達成されたか

ほぼ目標を達成できた

4 失敗した場合は、その理由として考えられること

[ 3 ] 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。